

令和6年度 事業計画書

基本方針

栽培漁業による水産振興を図るため、「つくり育てる漁業」を推進する魚類・甲殻類・貝類の各種苗を生産し、漁業者等に供給するとともに、放流を行います。

また、令和元年度から取り組んでいた（一社）日本釣用品工業会の LOVE BLUE 事業の専門機関と連携した放流事業について、令和4年度から3年間事業実施が採択され、3年目の事業として引き続き取り組みます。

各事業の実施計画

1 栽培漁業啓発普及事業

放流式の開催

例年9月第2火曜日に開催している当協会主催の放流式は、第32回放流式として、船川港（椿漁港）での開催を予定します。

協会の事業内容を広く周知し、理解を得るためホームページで情報発信します。

URL <http://akita-saibai.com/>

2 受託事業

秋田県水産振興センターが飼育する水産動物の飼育管理業務

対象：マダイ・ヒラメ親魚養成、アユ・トラフグ種苗生産 等

水産漁港課 蓄養殖推進体制構築事業

対象：クルマエビ

広域種資源造成型栽培漁業推進事業

対象：ヒラメ

（公社）全国豊かな海づくり推進協会補助事業

（日本海北部海域栽培漁業推進協議会）

3 種苗生産・供給事業

クルマエビ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

放流用	県内	2.5 mm	2,299千尾
	県外（新潟）	2.5 mm	110千尾
	計	2.5 mm	2,409千尾

エゾアワビ（当協会アワビ種苗生産施設（にかほ市象潟町））

放流用	秋田県内各漁協配布	2.0 mm	2,87千個
放流用	秋田県内各漁協配布	3.0 mm	38千個
放流用	秋田県内各漁協配布	5.0 mm	5千個
養殖試験用等		3.0 mm	2千個
	計		3,33千個

ヒラメ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

放流用	秋田県内漁協	50～80mm	39千尾
放流用	広域種資源造成型栽培漁業推進事業	80～120mm	40千尾
放流用	水産多面的機能発揮対策（放流）事業	80mm	40千尾
放流用	一般社団法人日本釣用品工業会放流事業	80mm	20千尾
計			139千尾

クロソイ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

放流用	一般社団法人日本釣用品工業会放流事業	80mm	17千尾
計			17千尾

マダイ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

放流用	秋田県つり連合会マダイ稚魚放流事業	85mm	4千尾
放流用	一般社団法人日本釣用品工業会放流事業	85mm	20千尾
計			24千尾

4 栽培漁業総合推進対策事業

マダイ、ヒラメの種苗生産、中間育成、放流及び市場調査

種苗生産（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

マダイ	30mm	430千尾 (3の分を含む)
ヒラメ	25mm	300千尾 (3の分を含む)

中間育成及び放流数

マダイ	85mm	300千尾
場所：	県内2箇所の漁港・港湾、県水産振興センター栽培漁業施設	
ヒラメ	80mm	200千尾

場所：当協会ヒラメ中間育成施設（八峰町八森）

県水産振興センター栽培漁業施設

放流効果調査（市場調査）

県内各漁協に出向き、マダイ、ヒラメの漁獲量に占める放流魚の状況を産地市場にて調査

秋田県内各漁協

令和6年4月1日～令和7年3月31日